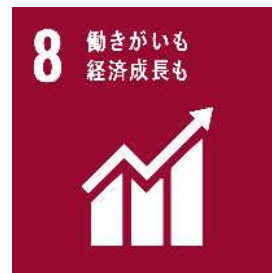


産業部

地域の特性と資源をいかした活力あるまちにします



【産業部の目標】 地域の特性と資源をいかした活力あるまちにします

観光課

【めざすまちの姿】

訪れたいまち「白河」を目指します。



No	取組み	事業名	事業概要	事業計画					地方創生事業	備考
				R5	R6	R7	R8	R9		
1	体験型観光の充実と滞在時間の延長	関の森公園リニューアル事業	白河関の森公園内の施設の老朽化に伴い、令和3年度に策定した基本構想を基軸として基本計画を策定し、将来を見据えたりニューアルを検討し、地域の活性化を図る。	継続	継続	継続	継続	継続	Ⅲ(1)	
2		白河商工会議所青年部支援事業	地域活性化を図るため、白河商工会議所青年部が開催する「白河魂」に補助金を支出し、地域振興・地域交流を推進する。	継続	継続	継続	継続	継続		
3		白河まつり振興会支援事業	観光誘客を推進するため、白河関まつりや白河だるま市を主催する白河まつり振興会の運営に関する負担金を支出し、伝統の継承と賑わいの創出を図る。白河提灯まつりについては開催年(隔年)とし、県内外からの誘客に努める。	継続	継続	継続	拡充	継続	Ⅲ(1)	
4		白河観光物産協会支援事業	足元の資源を磨き、観光資源として光らせるため、公益財団法人白河観光物産協会が実施する観光誘客、物産の振興等の事業に対する補助金を支出し、本市の観光の振興を図る。	継続	継続	継続	継続	継続	Ⅲ(1)	
5		ふるさと白河表郷まつり開催事業	魅力ある地域を作り上げるため、「ふるさと白河表郷まつり」を開催し、地域の活性化、観光誘客及び特産品のPRを図る。	継続	継続	継続	継続	継続		
6		大信ふるさと川まつり開催事業	魅力ある地域を作り上げるため、「大信ふるさと川まつり」を開催し、地域の活性化、観光誘客及び特産品のPRを図る。	継続	継続	継続	継続	継続		
7		サンライズひがしフェスティバル開催事業	魅力ある地域を作り上げるため、「サンライズひがしフェスティバル」を開催し、地域の活性化、観光誘客及び特産品のPRを図る。	継続	継続	継続	継続	継続		
8		白河青年会議所支援事業	地域活性化を図るため、白河青年会議所が開催するイベントに補助金を支出し、地域振興・地域交流を推進する。	継続	継続	継続	継続	継続		
9		観光パンフレット・ガイドブック作成事業	アフターコロナに対応した回遊性向上を図る総合観光パンフレットを作成するほか、小峰城跡・南湖公園・白河関跡の三史跡の個別パンフレットを作成する。	新規	廃止				Ⅲ(1)	
10		しらかわ観光ステーション管理事業	白河駅に隣接した情報発信の拠点である「しらかわ観光ステーション」の管理運営を行う。	新規	継続	継続	継続	継続	Ⅲ(1)	

No	取組み	事業名	事業概要	事業計画					地方創生事業	備考
				R5	R6	R7	R8	R9		
11	体験型観光の充実と滞在時間の延長	三史跡観光PR事業	白河藩主・松平定信が遺した三史跡である「小峰城跡」「南湖公園」「白河関跡」を重点的にPRし、歴史や文化、食などの観光資源と結び、滞在時間の延伸を図る。(R6南湖・R7白河関跡・R8小峰城跡)		新規	継続	継続	廃止	Ⅲ(1)	
12		「食」による賑わい創出事業	表郷の食の魅力発信と賑わいを創出するため、朝市を開催し、食による誘客を図る。		新規	継続	継続	継続	Ⅲ(1)	
13	広域的な連携と知名度の向上	観光物産PR事業	観光誘客を促進するため、首都圏等で行われる観光物産展に出展するとともに、観光パンフレットを制作するなど、本市の観光及び物産のPRを行う。	継続	継続	継続	継続	継続	Ⅲ(1)	
14		サイクルツーリズム推進事業	観光誘客を促進するため、那須町、西郷村と連携を図り、サイクルイベントへ出展するとともに、3自治体にまたがる周遊コースをPRし、自転車観光の気運を高める。	継続	継続	継続	廃止		Ⅲ(1)	
15		「福が満開、福のしま。」ふくしま観光キャンペーン推進事業	県南9市町村が連携し、足元の観光資源を活用し、様々な観光誘客事業を展開する。	継続	継続	拡充	拡充	継続	Ⅲ(1)	
16		フィルム・コミッション事業	観光や文化の振興及び地域活性化につなげるため、首都圏からの交通の便が良く、歴史的建築物が多く残っているなど、本市の優位性を活かし、映画等の撮影の誘致を推進する。	継続	継続	継続	継続	継続	Ⅲ(1)	
17		大河ドラマ「べらぼう」連携事業	大河ドラマ「べらぼう」に松平定信公が主要な人物として登場することから、定信公の功績を顕彰するとともに、市内への観光誘客につなげるため、ドラマ展や関連イベントを開催する。		新規	継続	廃止		Ⅲ(1)	
18		広域観光推進事業(那須町)	那須町と連携した観光推進事業により両自治体間の周遊を促進するとともに、那須白河ブランドの創出により、本市の知名度向上及び観光誘客を拡大する。	継続	継続	継続	継続	継続	Ⅲ(1)	
19		白河が応援、白河を応援プロジェクト事業	「知ってもら」「食べてもらう」「来ってもらう」の3つの視点で、台湾での物産展や新聞広告の掲載、FAMトリップ事業など、本市の特色ある情報を継続して発信し、交流人口の拡大を図る。	継続	継続	継続	継続	継続	Ⅲ(1)	
20		白河駅舎ステンドグラス改修事業	白河駅とその一帯の魅力向上を図るため、白河駅舎にあるステンドグラスの改修工事費の一部を負担する。	新規	廃止				Ⅲ(1)	
21		インスタグラム運営事務	本市の魅力ある風景や食文化、イベントなどの情報を画像と共に広く発信し、知名度向上と誘客促進を図る。	継続	継続	継続	継続	継続	Ⅲ(1)	
22		サイン設置事業	過疎指定の表郷・大信地域の交流人口の創出・拡大を図るため、地域のイメージアップとなるよう、誘客に必要なサインの適正配置、リニューアルを実施する。		新規	継続	継続	継続	Ⅲ(1)	
23		白河・奥会津広域連携事業	白河市と奥会津地域が連携し、このエリアの持つ歴史、食、風景等の豊かな地域資源を結びつけ、一体的な情報発信や周遊ルートの構築を行う。これにより、白河市を含めたエリア全体への誘客を促進し周遊性を高めることで、観光客の滞在時間延長と消費拡大につなげる。			新規	拡充	拡充	Ⅲ(1)	

No	取組み	事業名	事業概要	事業計画					地方創生 事業	備考
				R5	R6	R7	R8	R9		
24	訪日外国人へのPR と観光案内の多言語化	アジアインバウンド誘致事業	県南地方の町村と連携し、台湾での旅行博出展や台湾の代表的な観光スポットとなっている夜市を再現した台湾夜市を開催し観光PRを図る。	継続	継続	継続	継続	継続	Ⅲ(1)	

※地方創生事業…「第3期白河市みらい創造総合戦略」(令和7年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。

【産業部の目標】 地域の特性と資源をいかした活力あるまちにします

商工課

【めざすまちの姿】

多様な人材が地域で活躍し、将来に渡り賑わいと活力にあふれたまちを目指します。



No	取組み	事業名	事業概要	事業計画					地方創生事業	備考
				R5	R6	R7	R8	R9		
1	人手不足の解消	商工会議所支援事業	商工業の総合的な改善・発達に資するため、白河商工会議所が行う事業に対して補助金を交付し、地域の更なる振興及び発展を図る。	継続	継続	継続	継続	継続		
2		商工会支援事業	商工業の総合的な改善・発達に資するため、表郷・大信・ひがしの各商工会が行う事業に対して補助金を交付し、地域の更なる振興及び発展を図る。	継続	継続	継続	継続	継続		
3		商店会支援事業	商店会の活力維持のため、白河市商店会連合会に対して補助金を交付し、地域の更なる振興及び発展の促進を図る。	継続	継続	継続	継続	継続		
4		中小企業支援資金融資制度事業	市内において事業を営む中小企業者の事業運営に必要な資金の円滑化と経営合理化資金の利用促進のため、融資資金を金融機関に預託するとともに、信用保証料の補助を実施し、中小企業の経営基盤の強化を図る。	継続	継続	継続	継続	継続	I (1)	
5		産業プラザ運営事業	産業プラザ(産業支援センター及び人材育成センター)を拠点として、地域企業の経営相談、企業間連携の推進、起業家支援などの産業支援事業やものづくり技術講習などの人材育成事業を実施し、地元企業の振興を図る。	継続	継続	継続	継続	継続	I (1)	
6		白河市小規模企業支援資金融資制度事業	日本政策金融公庫が行う小規模事業者経営改善資金(マル経融資)の利用者に対して、利子の一部を補助し、小規模事業者の経営の安定化を図る。	継続	継続	継続	継続	継続	I (1) I (3)	
7		知的財産活用事業	特許や商標など知的財産を生かした支援を行う「日本弁理士会」と協定を締結し、中小企業等の知的財産の権利化・活用に向けた支援を行い、中小企業の経営基盤の強化と産業の振興を図る。	継続	継続	継続	継続	継続	I (1)	
8		勤労者金融対策事業	市内勤労者融資の原資とするため、金融機関に対してその資金を預託し、勤労者の生活の安定と福祉の向上を図る。(東北労働金庫預託金)	継続	継続	継続	継続	継続		
9		白河西郷広域シルバー人材センター事業	新たな労働力として、高齢者の就労機会を確保・提供するため、白河・西郷広域シルバー人材センターに対し、西郷村との協定により補助金を交付することで、生きがいづくりの推進を図る。	継続	継続	継続	継続	継続		
10		UIJターン就活促進事業	地元企業の人材確保のため、企業の魅力や基本情報などをSNS等を活用して発信するとともに、UIJターン希望者への交通費補助等の就活支援を実施し、地元企業の人材不足解消と定住及び就職の促進を図る。	継続	継続	継続	継続	継続	I (2) Ⅲ (2)	
11		中小企業経営安定支援事業	中小企業の人材不足や人材育成の課題を解決するため、求人の掘り起し、UIJターン促進などの人材不足対策や新入社員・新任管理者などを対象とした各種研修など人材育成事業を広域連携により実施し、中小企業の経営基盤の安定化を図る。	継続	継続	継続	継続	継続	I (2)	

※地方創生事業…「第3期白河市みらい創造総合戦略」(令和7年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。

No	取組み	事業名	事業概要	事業計画					地方創生 事業	備考
				R5	R6	R7	R8	R9		
12		しらかわLAB(ラボ)事業	地域の中小企業に勤務する若者をはじめとする多様なバックグラウンドを持った人々の現状について把握し、若年人口流出の要因となっている課題を明らかにし、地域の定住促進や地元企業の人材不足解消を図る。		新規	継続	継続	廃止	I (3)	
13		白河市男性育児休業取得補助金	白河市内に事業所を有する中小企業事業主を対象に男性労働者が育児休業を取得した場合に奨励金20万円(最大)を支給する。		新規	継続	継続	継続	I (3)	
14		中小企業ステップアップ支援事業補助金	白河市内に事業所を有する中小企業者等のスキルアップや市内事業所における人材確保を目的とする活動、販路拡大を目的とする展示会等への出展等を支援し、事業の持続的な成長及び発展を図る。			新規	拡充	継続		
15		ビジネスリレーサポート事業	これまで培ってきたものづくりの高い技術や市民に親しまれてきた食など貴重な資源を将来につなぐため、後継者不在や専門知識がないなどの理由で事業承継が進まない小規模事業者等に伴走支援を行う。			新規	継続	継続	I (1) I (3)	
16		外国人材活用支援事業	外国人労働者を雇用する企業が増えていることから、外国人の就労に関して、企業や外国人個人が抱える悩みや問題を気軽に相談できる窓口を設置し、日本の生活習慣の理解や外国人同士のコミュニケーションを深める支援を行う。			新規	継続	継続	I (1)	
17	地域企業のDXの推進	助成金・補助金自動診断システム導入事業	中小企業への支援の一環として、企業が受けられる各種補助金(国・県・市)の情報提供・申請サポートを自動化した「Jシステム」を導入する。	新規	継続	継続	廃止		I (3)	
18		会津大学産業関連交流事業	会津大学と連携協定を締結し、IT人材の育成や地域産業のIT化に連携して取り組み、地域企業の底上げ、人材育成及び人材確保と創業の推進を図る。	継続	継続	継続	継続	継続	I (1) I (3)	
19		DX推進センター運営事業	中小企業の業務効率化による生産性の向上等を図るためDXを推進する。		新規	継続	継続	継続	I (1) I (3)	
20		中小企業DX・知財活用推進事業	デジタル技術に対する専門的な知識を有する企業が、市内中小企業に対し課題のヒアリングから改善策の提案、実装を伴走支援するとともに、DXに先進的に取り組む企業の先進地視察や成功事例の共有を行うことで、DXの推進を図る。			新規	継続	継続	I (1) I (3)	
21	魅力ある企業の誘致	企業立地奨励金事業	本市に工場又は事業所を新設・増設する事業者に対し、奨励金を交付することにより、産業の振興と雇用機会の拡大を図る。	継続	継続	継続	継続	継続	I (1)	
22		サテライトオフィス推進事業(ソフト事業)	「ラ・クリエーションプラス」や市内空き店舗等への企業のサテライトオフィス開設を促進するため、サテライトオフィス開設に必要な改修費等の経費を補助し、企業進出による雇用の創出や移住・定住者の増加を図る。	継続	継続	継続	継続	継続	I (1) I (3)	
23		サテライトオフィスを活用した雇用創出・移住推進事業	サテライトオフィスに企業を誘致するため、誘致のノウハウを有する専門家に業務を委託するとともに市内企業とのビジネスマッチング等を支援するため、市内の製造業の情報を持つ(一社)産業サポート白河に業務を委託し、誘致企業への伴走支援や地元企業との交流による新規事業の創出を図る。	継続	継続	廃止			I (1) I (3)	
24		工業の森・新白河A-1工区看板・道路照明設置	工業の森・新白河A工区の造成に伴い、工区内で必要となる道路照明設備と案内看板を設置する。		新規	継続	継続	継続	I (1) I (3)	

No	取組み	事業名	事業概要	事業計画					地方創生 事業	備考
				R5	R6	R7	R8	R9		
25	起業・創業の推進	創業者支援事業	創業を目指す方に、伴走型で支援することで、市内での創業を後押しする。また、創業者と地域の交流を促進し、まちの活性化を図る。	継続	継続	継続	継続	継続	I (3)	
26		創業支援資金融資制度事業	創業者や事業継承を機会に新分野に挑戦する第二創業者を対象とした運転資金及び設備資金の融資を受けやすくするため、その資金を指定金融機関に預託するとともに、信用保証料を補助し、創業や事業承継の促進を図る。	継続	継続	継続	継続	継続	I (3)	
27		商品開発・販路拡大推進事業	創業希望者や中小企業者等が行う商品・製品等の開発及び販路拡大のため、展示会等出展に必要な経費の一部を補助し、新たなビジネスチャンスの創出と付加価値の創造による産業振興を図る。	継続	継続	継続	廃止		I (3)	15の事業に統合
28		ふるさとビジネス創業支援事業	地域資源をいかした新たなビジネスや雇用の創出に取り組む創業希望者や新分野に挑戦する第二創業者に対して経費の一部を支援する。	継続	継続	継続	継続	継続	I (3)	
29	地場産業の振興と知名度の向上	ふるさと納税取扱事務	寄附金の使途となる施策をPRし、市外に住んでいる方からふるさと納税を募るとともに、そのお礼として地場産品を送付することで、まちづくりの理念や市の魅力等を広く発信する。	継続	継続	継続	継続	継続	Ⅲ(3)	

【産業部の目標】 地域の特性と資源をいかした活力あるまちにします

農政課

【めざすまちの姿】

多様な形態や担い手による、地域農業の発展を目指します。



No	取組み	事業名	事業概要	事業計画					地方創生事業	備考
				R5	R6	R7	R8	R9		
1	農業生産基盤の強化	水田経営安定助成事業	市が定める振興作物への転作と飼料用米の転換を促進するため、これらの作付けに対して助成を行うことにより、需要に応じた米作りを推進するとともに農家の所得安定を図る。	継続	拡充	継続	継続	継続	I (4)	
2		白河の大地が君を待つ！就農全力バックアップ事業	新規就農及び移住・定住を促進するため、充実した就農相談体制を継続するとともに、就農フェアへの参加や収穫体験を実施する。	継続	継続	継続	継続	継続	I (4)	
3		新規就農者育成総合対策事業	農業の担い手確保と就農後の定着を図るため、一定の要件を満たす50歳未満の認定新規就農者に対し資金を交付する。	継続	継続	継続	継続	継続	I (4)	
4		がんばる新規就農者支援事業	認定新規就農者が安定的かつ計画的に営農に臨めるよう、必要な施設や設備、機械等の整備に係る経費の一部を補助する。	継続	継続	継続	継続	継続	I (4)	
5		ディスカバリー白河農活事業	新たな担い手の確保を図るため、就農体験事業を実施するとともに参加者の交通費や宿泊費の一部を補助する。	継続	継続	継続	継続	継続	I (4)	
6		がんばる後継者支援事業	農業後継者の確保・育成を図るため、海外での農業研修に参加する若手農家に対し激励金を交付するとともに、しらかわ農業未来塾の運営を支援する。	継続	継続	継続	継続	継続	I (4)	
7		農業経営アカデミー推進事業	農業経営者に求められる知識や判断力を養うため、農業経営に関する専門家による講義を開催し、基幹産業である農業の底上げを図る。	継続	継続	継続	継続	継続	I (4)	
8		白河市農業振興特別資金貸付事業	緊急時等に資金が必要な農業者を対象とした貸付事業を行うため、市内金融機関に対し、その原資となる資金を預託する。	継続	継続	継続	継続	継続	I (4)	
9		白河市人・農地相談センター運営事業	農業に関する様々な相談に対応するため、知識・経験を有した「専門相談員」を設置し、JAや土地改良区など関係機関と連携しながら総合的な農業者支援を行う。	継続	継続	継続	継続	継続	I (4)	
10		しらかわ型農地利用集積推進事業	農地中間管理機構を通して、農地集積・規模拡大を行った農業者等(受け手)に対し規模拡大の意欲向上を図るため、集積面積に応じて協力金を交付する。	継続	拡充	廃止			I (4)	
11		農地中間管理事業	地域計画(目標地図)のブラッシュアップ・早期実現に向けて、農地バンクを活用し農地の集約化等に取り組む地域に対して、支援金を交付する。	継続	拡充	継続	継続	継続	I (4)	

※地方創生事業…「第3期白河市みらい創造総合戦略」(令和7年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。

No	取組み	事業名	事業概要	事業計画					地方創生 事業	備考
				R5	R6	R7	R8	R9		
12	農業生産基盤の強化	営農再開支援事業	農地に残留する放射性物質の農作物への吸収を抑制するため、カリウム肥料を配布するとともに、土壌分析による確認を行う。	継続	継続	継続	継続	継続		
13		耕畜連携・地域循環型農業推進事業	水田の利活用と粗飼料自給力の向上を図り、耕畜連携・地域循環型農業を推進するため、畜産農家が購入又は自給する稲発酵粗飼料(WCS)の費用の一部を補助する。	継続	継続	継続	継続	継続	I (4)	
14		畜産クラスター事業	地域の畜産の収益力向上のために策定した畜産クラスター計画に基づき、家畜の飼養管理に必要な施設、機械の導入に係る経費の一部を補助する。	継続	継続	継続	継続	継続	I (4)	
15		農業の未来をつくるスマート農業推進事業	農作業における省力・軽労化に向けてスマート農業機械を導入する農業者に対し、費用の一部を補助する。	拡充	継続	継続	継続	継続	I (4)	
16		農業法人参入促進事業	農業法人や農業参入企業を積極的に誘致し、担い手不足や遊休農地増加など、農業の課題解決に取り組む。	継続	廃止	新規	継続	継続	I (4)	
17		農業経営収入保険加入促進事業	自然災害や作物の価格下落など、経営努力だけでは避けられない減収に備え、収入保険に加入する農業者に対し、保険料の一部を補助することで、農業経営の安定化及び地域農業の持続発展を図る。	継続	廃止				I (4)	
18		白河の未来型農業研究事業	本市の地理的条件や営農形態等の特性を踏まえ、スマート農業技術等を活用しながら営農を継続していく可能性について提案するため、調査・研究を行う。	新規	廃止				I (4)	
19		集落営農活性化プロジェクト促進事業	集落営農組織構成員の高齢化や減少が進む中で、組織の活性化と農地の集積率向上を目指す取組みを支援する。	継続	継続	継続	継続	継続	I (4)	
20		地域計画策定推進事業	地域の話し合いにより目指すべき将来の農業のあり方や農地利用の姿を明確化した地域計画の策定を推進する。	新規	継続	廃止			I (4)	
21		事業継承支援事業	親元就農や第三者継承により新たに就農する方に対し、営農に必要な免許・資格の取得や研修の受講、法的手続き等にかかる費用を支援し、次世代の地域農業を担う人材の確保・育成を図る。		新規	継続	継続	継続	I (4)	
22		地域計画担い手確保支援事業	地域計画の策定・実現に向けて、経営規模の拡大等を行う場合に必要となる農業用機械・施設の導入に係る費用の一部を補助する。		新規	継続	継続	継続	I (4)	
23		畑作物生産支援事業	野菜や果樹等の畑作物経営の継続や拡大を支援するため、機械・施設の導入や施設の新設・修繕・再整備に係る費用の一部を補助する。		新規	継続	継続	継続	I (4)	
24		未来の農村づくり推進事業	中山間地域等で農地の利用集積に取り組む地区において、今後の地域づくりを見据え、農村型地域運営組織(農村RMO)形成に向けた機運の醸成や地域の共同活動を支援する。		新規	廃止			I (4)	
25		農村RMO支援事業	国の「農村RMOモデル形成支援事業」に取り組む地区に対し、きめ細やかな伴走支援を行う。			新規	継続	継続	I (4)	

※地方創生事業…「第3期白河市みらい創造総合戦略」(令和7年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。

No	取組み	事業名	事業概要	事業計画					地方創生事業	備考
				R5	R6	R7	R8	R9		
26	農業生産基盤の強化	カメムシ撃退サポート事業	米の品質と収量を守るため、斑点米カメムシ類の防除に取り組む稲作生産者に対し、費用の一部を補助する。				新規	継続	I (4)	
27		営農助っ人アプリ活用事業	栽培管理やデータ分析等を通じて、より効果的な営農を実現するため、スマートフォンなどで利用可能な「営農アプリ」を導入する担い手に対し、費用の一部を補助する。				新規	継続	I (4)	
28	環境に配慮した農業の推進	有機肥料利用拡大支援事業	国において、環境負荷低減の取組を義務化する「クロスコンプライアンス」が導入されることから、化学肥料使用量低減に向けた取り組みとして、その代替となる有機肥料(堆肥等)の利用拡大を推進するとともにクロスコンプライアンスの実践に寄与する。		新規	拡充	廃止		I (4)	
29		環境保全型農業直接支払交付金事業	農地土壌の炭素貯留や生物多様性の保全に効果の高い営農活動等、環境にやさしい農業に取り組む農業者組織に対し支援を行う。	継続	継続	継続	継続	継続	I (4)	
30	市内産農産物の魅力発信と消費拡大	農畜産物6次化・ブランド化推進事業	市内産農畜産物の魅力を市内外にPRするため、新商品開発や販路開拓の取組みを支援するとともに、「農産物ブランド白河しろもの」に関する事業を展開し、ブランド価値の向上を図る。	継続	継続	継続	継続	継続	I (4)	
31		白河産米食味分析事業	生産現場での品質・食味の向上を目的として「食味分析器」を運用し、付加価値の高い売れる白河産米づくりを支援する。	継続	継続	継続	廃止		I (4)	
32		白河市産米消費拡大及び魅力発信事業	市産米の安定的な需要確保及び消費拡大を図るため、米の販売促進活動等を行うことで、市の魅力を発信するとともに地域ブランドの確立を目指す。	継続	継続	継続	継続	継続	I (4)	
33		大信地域市民交流センター「ひじりん館」運営事業	大信地域の拠点施設である「ひじりん館」において、地域情報の発信等による市民と来訪者との交流促進、地元特産品の販売等を実施し、地域産業の振興を図る。	継続	継続	継続	継続	継続	I (4)	
34		第三者認証GAP取得等促進事業	農産物の安全性を消費者や流通業者へ客観的に説明できるようにするため、職員の第三者認証GAPの指導員資格取得を推進する。	継続	継続	継続	継続	継続	I (4)	
35		関の森公園リニューアル事業	食農教育や食育の推進を図るため、市民農園の一部を交流農園として活用し、農産物の収穫体験を行う。		新規	継続	継続	継続	I (4)	
36		中山間地域の魅力発信事業	農村型地域運営組織(農村RMO)による地域保全活動としての事業の可能性を探るため、中山間地域の特色をいかした収益事業のモデルとして棚田を活用したキャンプによる実証実験を行う。		新規	継続	廃止		I (4)	

【産業部の目標】 地域の特性と資源をいかした活力あるまちにします

農林整備課

【めざすまちの姿】

地域資源を活用し、安定した農林業を行えるようにします。



No	取組み	事業名	事業概要	事業計画					地方創生 事業	備考
				R5	R6	R7	R8	R9		
1	農業用施設長寿 命化の推進	農業用施設維持管理事業	ため池や排水路等の農業用施設の維持管理や補修等の予防保全を行うことにより施設の長寿命化を図る。	継続	継続	継続	継続	継続		
2		多面的機能支払交付金事業 (資源向上支払交付金)	農業施設の質的向上を図るため、活動組織が行う水路等の軽微な補修や長寿命化を目的とした補修の活動を支援する。	継続	継続	継続	継続	継続		
3		農業水路等長寿命化・防災減災事業	機能保全計画に基づき、老朽化が進む農業水利施設(用排水路、堰、ため池等)の改修を行い、施設の長寿命化を図る。	継続	継続	継続	継続	継続		
4		緊急浚渫推進事業(農業用ため池・農業用排水路)	浸水被害の防止および適切な維持管理を図るため、防災重点農業用ため池や農業用排水路に堆積した土砂の撤去を行うとともに、水利施設の健全性を確保し、施設の長寿命化を図る。	継続	継続	継続	継続	継続		
5		強い農業基盤づくり事業	農業水利施設の計画的な更新により、長寿命化や省力化を図るとともに、適切な保全管理を推進する。また、ほ場整備により農地の大区画化や水田の汎用化を進め、農業生産基盤の強化を図る。	継続	継続	継続	継続	継続		
6	農業の地域組織の 取組み支援	中山間地域等直接支払事業	農業の生産条件が不利な中山間地域等において、集落単位に農地の管理方法等を定めた協定を締結し、農業生産活動を継続する活動を支援する。	継続	継続	継続	継続	継続		
7		多面的機能支払交付金事業 (農地維持支払交付金)	農業の地域資源の保全管理を図るため、活動組織が行う農地法面の草刈り、水路の土砂の撤去、農道の路面維持などの基礎的な保全活動や推進活動を支援する。	継続	継続	継続	継続	継続		
8		農業用施設整備“結”支援事業	地域住民の協働活動の一環として、町内会が行うU字溝敷設や農業用施設の修繕等に対し、原材料支給やバックホウ等の機械を貸与し、農業用施設の保全活動を支援する。	継続	継続	継続	継続	継続	Ⅲ(4)	

No	取組み	事業名	事業概要	事業計画					地方創生 事業	備考
				R5	R6	R7	R8	R9		
9	未来の森づくりの取 組み支援	ふくしま森林再生事業	放射性物質の影響により、森林整備や林業生産活動が停滞している森林について、間伐や路網整備などを行い、森林の有する多面的機能の維持と林産業の回復を図る。	継続	継続	継続	継続	継続		
10		森林環境交付金事業	森林を守り育てる意識の醸成を図るため、こどもを対象とした自然体験イベントや木工教室の開催、森林学習等への助成を行う。また、森林資源の循環利用と持続可能な社会づくりを推進するため、公共施設の整備などに県産木材を活用する。	継続	拡充	継続	継続	継続		
11		森林経営管理事業	災害に強い森林づくりや緩衝林帯の整備を進め、住民が安全・安心で豊かに暮らせる里山づくりを行う。また、長期間手入れが行われていない民有林の適切な管理を支援するため、森林所有者からの委託を受けて市が森林管理を行う「森林管理制度」の取り組みを行う。	継続	継続	継続	継続	継続		
12		しらかわ未来の森林(もり)づくり事業	間伐などによる森林整備の推進をはじめ、担い手の育成・確保や木材利用の普及啓発など、森林整備促進の取り組みを行う。また、市内の緑化団体に対して、里山の環境保全を目的とした整備活動に対する補助金や、倒木被害を防ぐための危険木伐採に対する補助金を交付し、安全で持続可能な森林環境づくりの支援を行う。	新規	継続	継続	継続	継続		
13		有害狩猟鳥獣捕獲支援事業	白河市鳥獣被害防止計画に基づき、鳥獣による農作物被害の防止及び軽減対策を実施する。また、実施隊などが行う活動に対し、捕獲隊員への報酬やイノシシ等の捕獲に対する報奨金の支給を行うとともに、担い手の育成支援として、狩猟免許取得費用の助成を行う。	継続	継続	継続	継続	継続		
14		森林病虫害等防除事業	松くい虫の被害木について、伐倒・破砕処理を行うことにより、松林を守り、被害のまん延防止を図る。	継続	継続	継続	継続	継続		
15		緑化推進事業	緑の募金を通じて緑化推進の啓発や植樹活動などの緑化運動を行うとともに、市内の緑の少年団や緑化団体などが行う緑化活動への支援を行う。	継続	継続	継続	継続	継続		
16		広葉樹林再生事業	放射性物質の影響により、きのこ原木の利用が停滞し、更新が進まない広葉樹林について、木材資源の循環及び地域資源の有効活用を図るため、伐採や路網整備を行うとともに広葉樹林の再生を図る。	新規	継続	継続	継続	継続		